

単位数	2	学科（型） 学年	工業科 3年	教科書 副教材等	Amity English Communication II（開隆堂） VITAL 1700 英単語・熟語（文英堂）
学習目標		日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えるための基礎的な力を付けるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。			
学期	学習内容			学習のねらい	
1	Lesson 7 Artificial Intelligence			○どんなA I ロボットが欲しいかを紹介し、A I ロボットと人間の関係について話し合う。	
	Lesson 8 The Mystery of Colors			○奇妙な写真を見て、自分の考えを説明し、色の持つ力について話し合う。	
	Lesson 9 Street Performer			○好きなミュージシャンや曲を紹介し、夢をかなえるために必要なことについて話し合う。	
2	Lesson 10 The Culture of Selfies			○自撮り文化について知り、自分を表現する方法について話し合う。	
	Lesson 11 Finland			○フィンランドの魅力を紹介し、フィンランドでやってみたいことについて話し合う。	
	Lesson 12 In Order to Live a Happy Life			○別の人や生き物になった気持ちを表現し、自分にとっての幸せについて話し合う。	
3	Reading Cremona			○音楽に関する語句を知り、音楽が人に及ぼす影響について話し合う。	
評価の観点		内 容			
知識・技能		・ 基本的な文法や語彙を理解し、基礎的な知識を身に付けることができる。 ・ 教科書で扱われている題材の主題や異文化の背景を理解できる。			
思考・判断・表現		・ 教科書の内容を簡潔にまとめて話すことができる。 ・ 教科書の内容に関連して、自分の意見を簡潔に話す/書くことができる。			
主体的に学習に取り組む態度		・ 授業を通してコミュニケーションへの関心を持ち、積極的に真面目な態度で授業に参加することができる。			
評価方法	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの評価の観点で評価します。具体的には、おもに「出席の状況」、「授業中の態度や取り組む姿勢」、「提出物（ノート・プリント）」、「小テスト」、「定期考査」により評価します。また、学年の成績は上記の観点から評価した各学期の成績の相加平均とし、5段階でも評価します。				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
○ 授業の50分間を大切にし、真剣かつ能動的に取り組むことが大切です。 ○ 授業をより効果的に受けることができるように、家庭での学習(宿題・予習)をしましょう。 ○ たとえ10分でも、毎日英語に触れることが大切です。 ○ 定期考査は授業の内容から出題します。また、対策プリントが配布された場合は各自でしっかり復習してください。 ○ 宿題や課題は必ずやり遂げましょう。また、提出物は丁寧に書き、必ず提出期限を守り提出しましょう。 ○ 英単語を覚えることが何よりも大切です。小テストが実施される場合はしっかり準備をして臨みましょう。					